



OKAYAMA Y'S MEN

NO.7



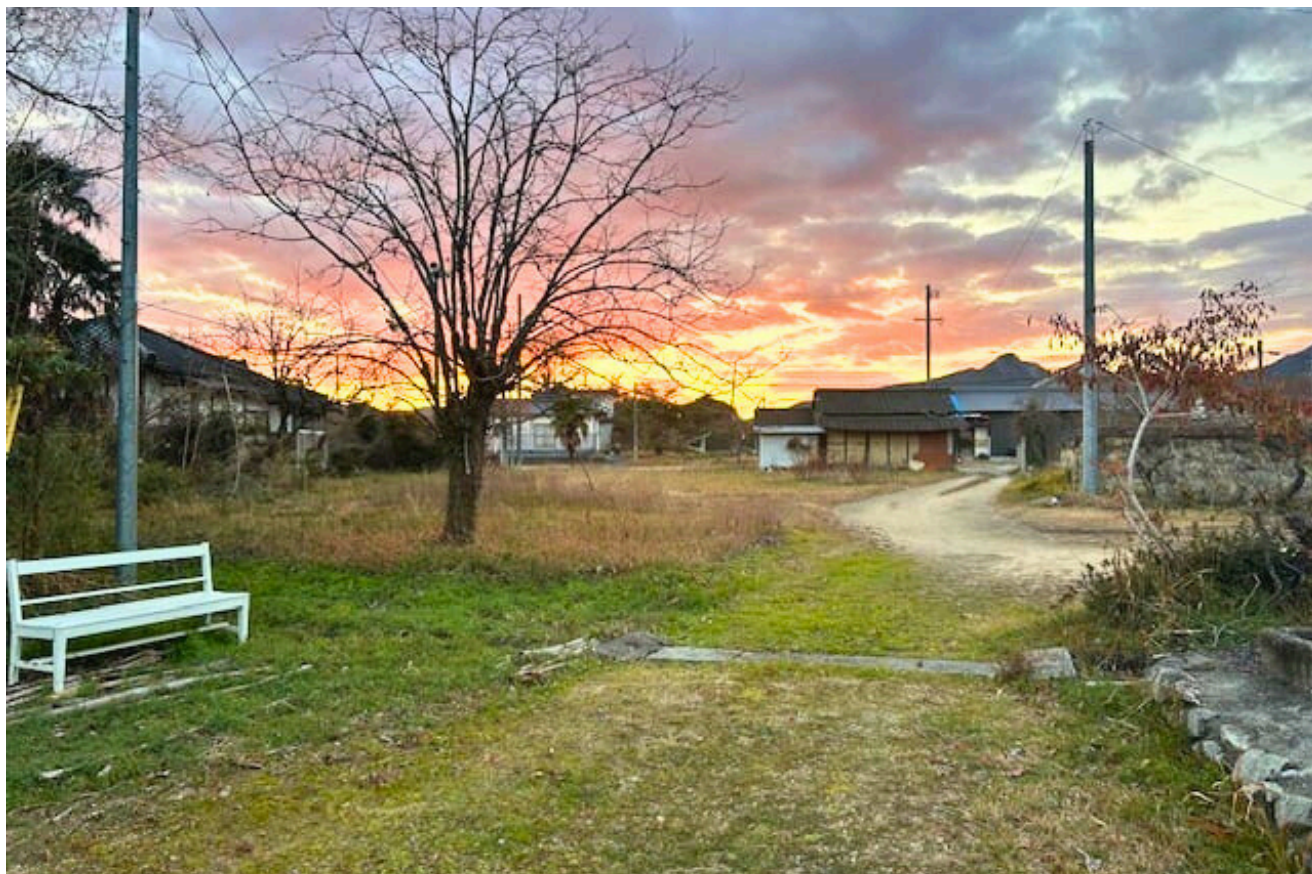


THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

REGION

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

JAPAN WEST



CONTENTS

PAGE 3-4

私とYMCA

今月は正野さんの記事です。

PAGE 5-6

12月クリスマス例会報告

岡山教会で行った
クリスマス例会の報告です。

PAGE 8-21

台湾彰化YMCA訪問記

台湾訪問の写真記録です。

PAGE 22

のぶちゃんの聖書のお話

YMCAせとうちの協力牧師である
延藤好英さんのエッセイ。
第5回は「希望の街」です。

「わたしとYMCA」

公益財団法人YMCAせとうち代表
代表理事・理事長 正野隆士

～最も優れたマネジメント、それは「聖書」～

1.ミサワホーム中国社長退任後の驚きの主の導き！

神は愛なり	「いつまでも存続するものは信仰と希望と愛とこの3つである。このうちで最も大切なのは愛である。」	コリント第一13章13節
問題の対応策	「それだけではなく患難をも喜んでいる。なぜなら、患難は忍耐を生み出し、忍耐は練達を生み出し、練達を希望を生み出すことを知っているからである。ロマ書 5章3節～4節	
ブルーオーシャン戦略	「沖へと漕ぎ出し、網をおろして漁をしてみなさい」	ルカ書第5章4節
黄金律	「だから人に知ってもらいたいと思う事は何でもあなた方も人にしなさい」	マタイ7章12節



- ①63歳の2005年3月末社長を辞し、会長に。3代目社長は親友の土井邦良氏に。
- ②2005年6月9日(63歳)札幌ゴルフクラブプレイ中にくも膜下出血により新札幌脳神経外科病院に入院。7月6日主の癒しと守りにより、完治退院。3分の2の確率で死亡か障害の中から癒された恵みに感謝し、後世を伝道と社会奉仕に導かれることを祈る。
- ③2008年岡山市シルバー人材センターの経理主査の1.6億円強の使い込みが発覚し、財界出身の高谷茂雄市長から立て直しを要請された。長年岡山でビジネスさせていただいた感謝の気持ちから、理事長を受諾しました。以前より岡山市シルバー人材センター連合会長も岡山市の理事長が兼任することとなり、このことが、その後の岡山市下の市町村長との人脈とつながりに大いに役立つとは考えもつかなかった。
- ④翌年、岡山市役所が700,000人を超えた市政により政令都市として任命された。岡山市公安委員会3名に岡山市から2名推薦できるようになった。高安市長からシルバーで立て直すと言う難題を担ってるとの理由で、岡山市公安委員の要職を仰せつかった。任期は3期9年、内2年は委員長を歴任(実質11年務めたことにより、2018年11月13日叙勲 小綬章受賞)
- ⑤2014年4月特別行政法人岡山市総合医療センター理事に就任岡山市民病院が再建を開始。私はくも膜下出血の患者として脳神経外科の名医である市民病院の院長の元に月1回検査に通っていました。私の「岡山市シルバー人材センターの立て直し」と松本健五病院長の目指す「市民病院再建」は、同じ岡山市の第3セクターの立て直しということで、課題が共通するため、

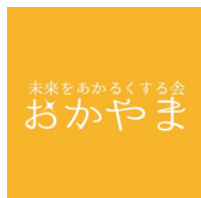
いつも検診が「打ち合わせ相談会」となっていました。その関係で再建が果たされその理事会の理事に選ばれた次第です。これも不思議な導きです。(1期4年任期)

⑥2014年6月1日、公益財団法人日本YMCA同盟協議会評議員会の会長に就任。すでに公益財団法人YMCAせとうちの理事は30代の後半から関わっており、2002年4月からは理事長に就任しておりました。合わせて日本同盟の理事も引き受けていました。同盟の会長就任は、時代の大きな変革期でもあり重要な印象に残るものでした(一期4年任期)。全国各地の総主事6名(当YMCAせとうち総主事太田直宏も)を選任し、アメリカ派遣。以後全国バラバラだったブランドパーソナリティを統一改革。

- ・日本国際青少年研修センター東山荘(静岡県御殿場市) 100周年を機に、本館の建て直し、その他の改革、さらに経営の立て直しによる黒字化と利用客の増加、国際化を実現。
- ・御殿場市と協議により緊急避難所に認定され、建築費の補助金を獲得。

⑦2018年12月県下の牧師先生の中にキリスト教会も信者も協力しあって、社会貢献活動をすべきだと意見があり、リバーサイドチャーチ牧一穂先生から声がかかった。とても素晴らしいことだと了解しました。代表に南輝聖約キリスト教会の吉岡創先生、副代表に牧一穂先生、もう1人の副代表に私が選ばれた。

第一回目社会奉仕活動時に名称を「未来をあかるくする会おかやま」とし20回開催した。



みつかる。つながる。よくなっていく。

公益財団法人 YMCAせとうち
岡山市北区中山下1-5-25
086 (223) 1509

info@ymcaokayama.org
<https://setohime-ymca.org>



12月クリスマス例会報告

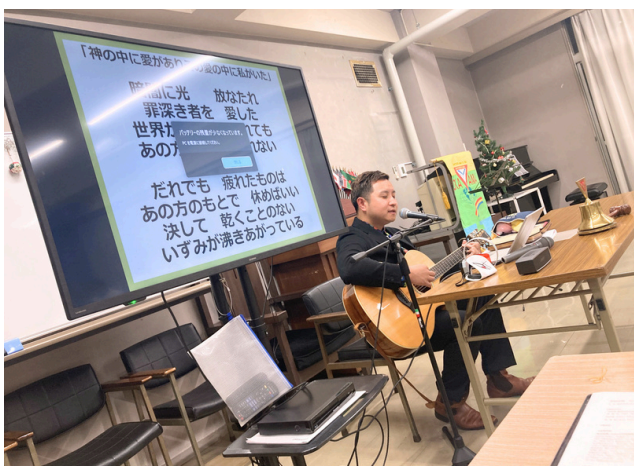
と き：12月16日（火）19時～21時10分

ところ：日本キリスト教団 岡山教会 4階ホール

出席者：リアル ワイズ 9名・ゲスト 11名・講師 1名 合計：20名

今回のクリスマス例会では、以下のようにいろいろと新しい企画を実現しました。

- ①クリスマスメッセンジャーとして、ギター侍こと佐藤 和さんをお招きする。
- ②瀬戸山陰部で協働くれたYMCAユースリーダーを招待し、交流を深める。
- ③佐藤郁也さんの友人バスネットさんのネパール料理店からダルバートを出前していただく。
- ④石井恭子社長（西宮ワイズメンバー）のお店からダイヤモンドレモンを届けていただく。
- ⑤メンバー相互の交わりを深めるために効果的なアイスブレイクを取り入れる。





○例会を終えて

12月といえばクリスマス。ということで、毎年12月の例会は、教会で実施することになっています。

まずはアイスブレイク、集まった20名が全員顔見知りではない状況でしたので、「ラインナップ」という簡単なゲームを行いました。この活動は、お題に合わせてランダムに並び替わるゲーム。誕生日や干支、携帯番号の下4桁などの順番に並び順を変えていき、合間合間に隣り合わせの人と会話することで、お互いの距離がグッとつきました。その流れのまま、今度はグループに別れて、ディナータイム。美味しいネパールの「ダルバート」と「ダイヤモンドレモン」をいただきました。お腹が満たされたあとは、佐藤郁也さんによるクリスマススペシャルピアノライブ。続いてグループ対抗クリスマスクイズ大会、なかなか手強い問題が揃っていましたが、最後には全員にプレゼントが手渡されましたので、みな喜んでいただきました。

会の最後はメインイベントであるクリスマス礼拝。今回は、クリスマスメッセージを語っていただくメッセンジャーとして、岡山ニューライフ教会の佐藤史和牧師をお招きすることとしました。きっかけは10月例会にご出席いただき、高齢者の問題をともに学んでくださったこと。その例会後のギター演奏がとてもパワフルで、印象が非常に良かったので、今回の運びとなりました。メッセージの今回に据えられていたのは、「クリスマスの本当の意味」を考えようということ。わたしたちは、このクリスマスの間「イエスを蚊帳の外に置いてはいないか？」と



の問いでした。

現代の日本社会では、クリスマスはとても有名な日です。しかしながら、その本来の意味を知らず、または忘れ、最も大切な「創造主を受け入れる」というメッセージからかけ離れた生活を重ねる日々です。ぜひイエスを蚊帳の外に置くのではなく、自分たちの生活の中に迎え入れましょうという歌とメッセージは、クリスマスに相応しいものでした。

新しい年、この意味を噛み締めながら共に歩みましょう。



MEMORIES OF

OUR TRAVELING STORY



JULY 2023. ISLAND OF THE GODS
TRADITIONAL CULTURE



Golden Experience in
The Great Island

They didn't know each other
before until finally meeting in this
adventure to become friends and
family in the present life.



Hello,
Here we are.



With our uniqueness in
different languages and
cultures, but accept each
other's weaknesses.



It's not just
traveling; it's an
unforgettable
adventure trip!



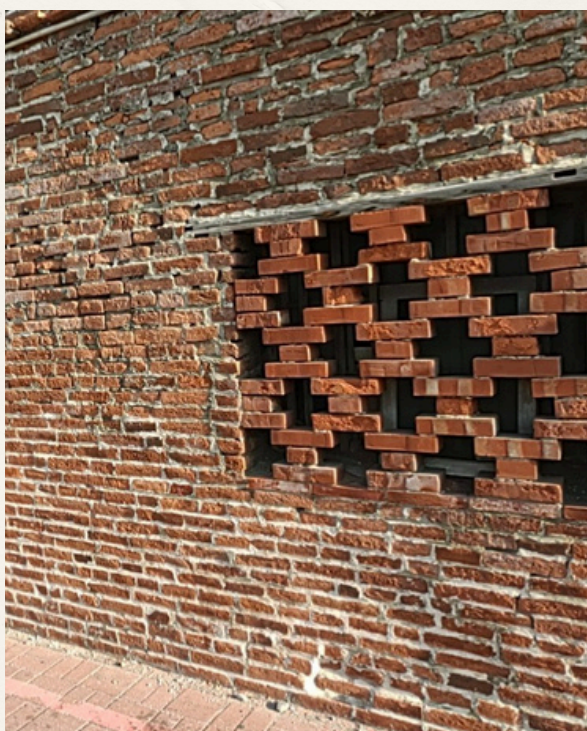




The First Day was a Great Start!







Our Version of The Best
Adventure Moments.





2024
彰化YMCA、YMCAせとうち友好交流











CNVFILLM FF1



23 ▶

CANVA STORIES

CNVFILLM FF1



23 ▶

CANVA STORIES







のぶちゃんの「聖書のおはなし」

第5回 「希望の街」

「ところが、彼らがベツレヘムにいるうちに、マリアは月が満ちて、初めての子を産み、布にくるんで飼い葉桶に寝かせた。宿屋には彼らの泊まる場所がなかったからである。」（ルカによる福音書2章6～7節）

クリスマスは1月6日までがその季節です。けれどもその後もイエス・キリストは、わたしたちの目には見えないけれど、あなたのそばにいてくださいます。一年365日、一日24時間、いつでもどこでも、イエス・キリストはあなたのそばにいてくださいます。

イエス・キリストは今から二千年前、ユダヤのベツレヘムでお生まれになりました。そして、ナザレという町で育ちました。なので度々「ナザレのイエス」と呼ばれています。聖書の中である人が「ナザレから何か良いものが出るだろうか」（ヨハネ1：46）と言っています。ナザレは「ガリラヤの町」にありました。ガリラヤもまた「異邦人のガリラヤ」（マタイ4：15）と呼ばれ、「暗闇に住む民」「死の陰の地」と呼ばれています。イエスさまの母となったマリア、父となったヨセフ、この二人は貧しい人たちでした。そして、イエスさまがお生まれになったのは、宿屋ではなく家畜小屋で、赤ちゃんイエスさまは飼い葉桶に寝かされました。イエスさまの誕生を一番に知らされた羊飼いたちは、生き物相手ですから安息日を守れない人たちで、ユダヤ人たちからは劣った人と見られていたそうです。イエスさまご自身、当時の貧しい人たち、差別された人たち、見下された人たちと共に過ごされました。わたしたちはともするとメジャーになること、主流になること、有名になることが「成功」と考え、それを目指したりします。けれどもイエスさまは、むしろあえて、片隅に追いやられている人、存在価値が薄いとみなされている人た

ちのところに行かれました。その人たちのところに行って、「神さまはあなたを愛しておられる」、「神さまの目にあなたは価高く尊い」ということを伝えられました。イエスさまはそこにこそ宝があると示されたのではないのでしょうか。

今の日本は弱い立場の人を生み出しています。そして、生きづらさを感じている人たちを置き去りにしています。奥田知志牧師（日本バプテスト連盟東八幡キリスト教会）は、福岡県北九州市に「希望のまち」を作ろうとしています。そのプロジェクトの思いは次の通りです。

●NPO法人抱樸 希望のまちプロジェクト 特設ページより

その「まち」は、「孤立する人がいないまち」であり、「誰もが助けてと言えるまち」それは「お互い様のまち」であり、「助けられた人が助ける人になれるまち」。

私たちは、格差が広がるこの国で「ひとりも取り残されないまちを」つくりたい。ここに来れば、みんなに「居場所と出番」があって、それぞれが誰かの「ホーム」になれる。そんな場所にしたいと願っているのです。

これはまさに「YMCAせとうち」が取り組む「ポジティブネット」のまちづくりではないのでしょうか。そんなことを思い巡らしていたら「希望の街」という歌が生まれました。

ここにあるのは 希望の街
あなたと作る 大きな家族
空は澄み渡り 鳥は鳴き交わし
川は清らかで 野には花香る

神さまの目には みんな尊いと
伝えるためにと イエス世に来られた
差別もいじめも 孤立もない街
語り合い分かち合い 祈り合う家族
父さんも母さんも子どもたちもいて
爺ちゃんもばあちゃんも楽しく暮らす街

この歌を、いつかYMCAのみなさんと声高らかに歌いたいと願っています。

岡山ワイズメンズクラブ 2月第2例会



2月18日(火)

19:00~20:30

会場：ミュージックバーOMS
オンライン配信

**緊急配信
決定**

ワイズメンズクラブ & YMCA 合同企画

今、わたしたちにできることを考える
～能登半島、いのちの現場からの報告

～岡キ災支援チームの一員として現地に遣わされて～

2024年1月1日、あの発災から12ヵ月たった今も、能登には災害の大きな爪痕があります。全国YMCAのつながりの中で、そのような声をたくさんお聴きしていました。

しかし残念ながら、せとうち、そして姫路YMCAからは。なかなか現地派遣をすることができず、申し訳ない気持ちでいっぱいでしたが昨年11月に静岡県御殿場市のYMCA東山荘で行われる「YMCA大会」に参加することを前提に、チームメンバーを選出し、「能登ヘルプでの奉仕者」として派遣することを決め、実行しました。

今回はそのメンバーに加えて、現地でお世話になった方々をオンラインでお招きして、私たちにできることを考えます。



派遣元：岡山キリスト災害支援室(通称：岡キ災)
派遣先：能登ヘルプ
活動先：石川県輪島市 宮下さんの仮設自宅
宿泊先：能登聖書教会(石川県鳳珠郡能登町)
派遣日：24年11月12日夕方 岡山出発
～11月14日深夜 能登町出発

参加 Zoom ミーティング
<https://x.gd/XPhuT>

ミーティング ID：812 9740 7884
パスコード：8UKxmq

YMCAせとうち 有安 紀 主事
倉敷市自然の家 難波勇吉 職員
YMCAせとうち 藤村夏帆 リーダー
能登地区在住 被災者のみなさん(オンライン参加の予定)

私たちは「被災地のことを忘れない」と簡単に言ってしまいます。しかし、日々の喧騒から、はたまた自分自身を取り巻く日常の平安さから、すぐに忘れてしまうことも多分にあります。また、新たな災害が起こった際に、能登半島地震は過去のものとなり、新たな災害に目を向けてしまいます。だからこそ、日々の祈りの中で「能登半島にお住まいの多くの方々が、悲しみをこらえながら、今日も希望にめがけて懸命に生きておられること」を憶えていきたいと思っています。

お問い合わせは、こちら どなたでも参加可能です。

TEL 086-223-1509

URL <https://setohime-ymca.org>

みつかる。
つながる。
よくなっていく。
YMCA



ワイズメンズクラブ国際協会
第28回
西日本区大会

Y'S SLOGANS

岡山クラブ 会長 石原康正

○YMCAと共に楽しくワイズ活動！ Let's enjoy Y's Lives with YMCA.

瀬戸山陰部 部長 長寿和子（岡山クラブ）

○チーム瀬戸山陰 どうなるか？ではなく、どうするかを考えよう。

～さあ、動こう！ 自働・共働～

Let us not just worry about the future, but think about what we should do.

～Let's take action together with our friends in the Seto-San'in region!

西日本区 理事 鵜丹谷剛（神戸クラブ）

○つなげよう地域と世界、YMCAと共に Connecting Local to the World with YMCA

○楽しもうフェロウシップをポジティブに Enjoy positively our fellowship

アジア太平洋地域 会長 Joan Wong

○大きなインパクトを起こそう

Make a Great Impact

○大胆に、信念をもって奉仕しよう

Be Bold and Serve by Faith

国際協会 会長 Charming Shen

○太陽の輝きと笑顔

Sunshine and Smile

○簡潔さは美

Simple is Beauty



2025

6.14 sat.

SMILE. IMPACT. CONNECT.

■ 会場 ANA クラウンプラザホテル神戸

ホストクラブ：神戸クラブ・西宮クラブ・神戸西クラブ・神戸ポートクラブ・宝塚クラブ・神戸学園都市クラブ・芦屋クラブ